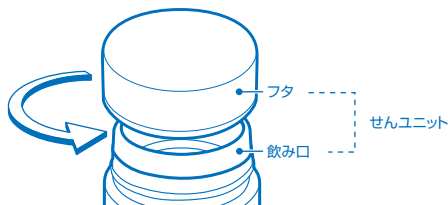


ご使用方法

1 せんユニットをはずします。

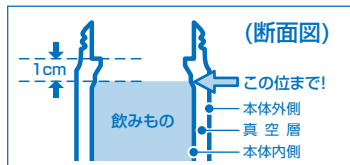
せんユニットを矢印の方向にまわしてはずしてください。



2 飲みものをいれます。

飲みものの量は右記図の位置までにごください。入れすぎると、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出る原因になります。

本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

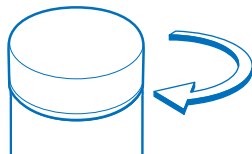


※パッキンは必ず正しく取りつけているか確認をしてください。

3 せんユニットを閉めます。

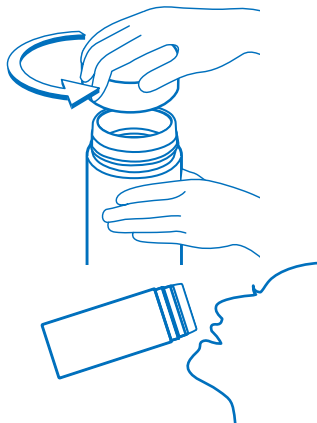
本体を立てた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。閉めた後は、せんユニットおよびフタが確実に閉まっていることを確認してください。

注 せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。飲みものが溢れ出たり、漏れたりしてヤケドやものを汚す原因になります。



4 飲みものを飲みます。

1. 本体を立てた状態で、フタを矢印の方向にまわしてはずします。



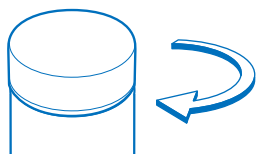
2. 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みものを飲みます。

注 熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドにご注意ください。

ご使用方法

5 飲み終わったら

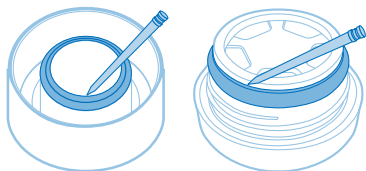
本体を立てた状態で、フタを矢印の方向にまわして確実に閉めてください。閉めた後は、フタが確実に閉まっていることを確認してください。



パッキンのはずし方・取り付け方

パッキンのはずし方

つまようじなどで外してください。
パッキンを破損しないように注意してください。



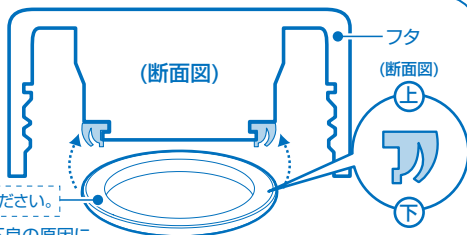
フタパッキン(パッキン小) の取り付け方

上下の方向を確認し、フタに正しく
取り付けてください。
取り付けた後は、パッキンが浮かない
ようにまんべんなく指で押してください。

注 みそのない面を上向きにして取り付けてください。

※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

※取付けた後は、せんユニットが正常に動くことを確認してください。



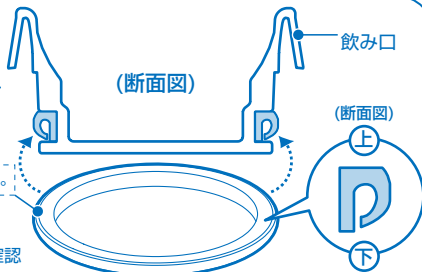
飲み口パッキン(パッキン大) の取り付け方

上下の方向を確認し、飲み口に正しく取り付けて
ください。取り付けた後は、パッキンが浮かない
ようにまんべんなく指で押してください。

注 みそのない面を上向きにして取り付けてください。

※正しく取付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

※取付けた後は、せんユニットが正常に動くことを確認してください。

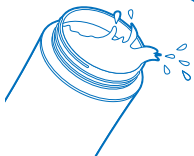


お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

本体のお手入れ

食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。本体内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間(目安)つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。

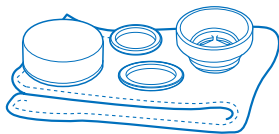


注 酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないでください。本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあります。酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

注 本体は水中に放置しないでください。

せんユニットのお手入れ

それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって、十分乾燥させてください。長期間ご使用にならない場合は、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させてから保存してください。洗浄時にパッキンを外す場合は、洗浄後にパッキンの付け間違いがないようにパッキンの上下を確認してください。



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■本体・せんユニットは煮沸しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。

■本体は水中に放置しないでください。

サビや保温・保冷不良の原因になります。

■塩素系漂白剤・シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーなどは使用しないでください。

サビやキズ、保温・保冷不良の原因になります。

■本体外側には漂白剤を使用しないでください。

塗装や製造ロットシールなどの剥がれの原因になります。



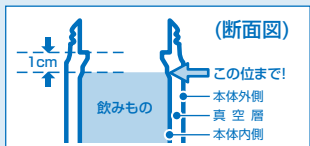
警告

- こどものいたすらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因になり危険です。



使用上の注意

- パッキンが確実に装着されていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
パッキンの取り外しの際には紛失及び未装着に注意してください。
- せんユニットが確実に閉まっていることを確認してください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
また、せんユニットは真っ直ぐに閉めてください。
- 熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。
 - 傾けた状態、または顔を近づけた状態でフタを開けないでください。
内圧が上昇して飲みものが急激に出たり、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
 - 本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。
飲みものが勢いよく出て、ヤケドの原因になり危険です。
- せんユニットは必ず外してから飲みものを入れてください。
せんユニットを付けたまま熱い飲みものを入れると、飲みものが飛散して、ヤケドの原因になり危険です。
- 飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。
- ストープやコンロなどの火気に近づけないでください。
ヤケドや製品の変形・変色の原因になります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。
火花が飛び危険です。
- 冷凍庫には入れないでください。
- せんユニットは傾けた状態で開閉しないでください。
飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- 飲みものの量は右記図の位置までにしてください。
入れすぎるとフタが開かなくなったり、せんユニットを閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。





使用上の注意

- **飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。**
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。
また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
- **飲みものを入れた後、本体を逆さにして漏れないことを確認してください。**
- **次のものは絶対に入れないでください。**
 - **ドライアイス・炭酸飲料水**
内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
 - **牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの**
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上昇し、フタ・せんユニットが開かなくなる恐れがあります。また、飲みものが噴き出したり、せんユニットが破損して飛散する恐れがあり危険です。
 - **みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの**
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、塩分により、サビが発生する原因になります。
 - **お茶の葉・果肉**
すきまなどにつまり、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **スポーツドリンクを入れた場合は、使用后すぐにお手入れしてください。**
スポーツドリンクに含まれる塩分により、サビが発生する原因になります。
- **においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。**
「お手入れについて」に従って汚れやにおいを落とした後、十分に乾燥させてください。
- **熱いやかんなどを近づけないでください。**
変形やキズの原因になります。また、本体が転倒してヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。**
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。またせんユニットが破損する原因になります。
- **改造・修理・分解は絶対にしないでください。**
故障・事故の原因になり危険です。
- **バッグなどに入れるときは、本体を縦に置いてください。**
万一の漏れを防ぎます。
- **パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。**
万一、飲みものが漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になる恐れがあります。
- **運転中は危険ですので使用しないでください。**
車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因になり危険です。
また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。
ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。
強度や固定が不十分ですと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。



使用上の注意

- **本体は強く握らないでください。**
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。
- **お手入れの際、次の点を必ず守ってください。**
 - 本体・せんユニットは煮沸しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
 - 食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。
部品が変形する原因になります。また、飲みものが漏れ、ヤケドやものを汚す原因になり危険です。
- **ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。**
お手入れが不十分だと、においや汚れ、パッキンの変色の原因になる恐れがあります。

せんユニットのフタパッキンと飲み口パッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、
表面のザラつきや損傷のある場合は交換してください。

製品仕様

部品名		材料の種類	
本体	内びん	ステンレス鋼	
	胴部	ステンレス鋼 (アクリル樹脂塗装)	
せんユニット	フタ	カバー	ステンレス鋼
		キャップ	ポリプロピレン (発泡スチロール内蔵)
	飲み口	ポリプロピレン	
	パッキン	シリコーンゴム	

困ったときのQ&A

Q 飲みものが漏れたときは？

- A
1. せんユニットがしっかり閉められているか確認してください。
 2. 飲みものを入れすぎていないか確認してください。
飲みものの量は適正な位置までにごください。
 3. パッキンが確実に取り付けられているか確認してください。
上下の方向を確認し、正しく取り付けてください。
取り付け後は、パッキンが浮かないようにまんべんなく指で押してください。
 4. せんユニットが破損・消耗していないか確認してください。

Q 本体内側が変色したときは？

- A
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけた市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。
 3. ゼラゼラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、せんユニットを取り付けず
に約3時間後に市販のボトル洗浄用ブラシやスポンジなどでよく洗ってください。

注

酸素系漂白剤を使用する際は、本体はせんユニットで密閉しないください。
本体の内圧が上昇し、せんユニットが破損する恐れがあります。
酸素系漂白剤の注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。

Q 保温・保冷が効かないときは？

- A
1. 熱い(冷たい)飲みものをいれているか確認してください。本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、数分間予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。
 2. 飲みものの量が少くないか確認してください。
飲みものの量を多くすると効果的です。

Q 異臭がするときは？

- A
- 本体内側・せんユニットに汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

部品のご購入について

- 交換部品は必ず純正部品をご使用ください。
- ご購入は下記ホームページからご注文してください。

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。
また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。価格や在庫についてのお問い合わせはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、DOSHISHA Marchéをご利用ください。ご注文につきましても同じく、DOSHISHA Marchéのご利用が便利です。

ご購入方法

<https://www.doshisha-marche.jp/> もしくは、QRコードにアクセスし、ご購入ください。

*DOSHISHA Marché 画面上の「パーツ」を選択（クリック）し、「型番でパーツを探す」にて品番を入力して検索してください。品番は製品裏のシールに記載されています。

ドウシシャのパーツ購入は [ドウシシャマルシェ](#) 

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>



こちらのQRコードを読み込んでください

お問い合わせ

よくあるご質問について

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。
また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。商品についてのよくあるご質問につきましてはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、QRコードもしくは、「Do-cooking 質問」から確認頂けますのでご利用ください。

よくあるご質問については [Do-cooking 質問](#) 

Do-cooking 情報ページ

<https://www.do-cooking.com/faq/>



こちらのQRコードを読み込んでください

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、お客様相談室までご連絡ください。

株式会社 ドウシシャ

お客様相談室

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させて頂きますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp

MADE IN CHINA

【修理品の送付先】

株式会社ドウシシャ サービスセンター

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

お問い合わせメールアドレス

house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内にご返答させて頂きます。